

平成30年度町政等に関するアンケートによる意見、提案、課題等
(令和元年度の進捗)

2 大吉公園の所の新しい橋が開通しましたので、ぜひ、元保健センターを通り、北越谷駅に出られるバスのルートを作って下さる事を希望します。

回答：企画財政課

現在、茨城急行自動車(株)及び(株)ジャパントローズの各バス事業者のご協力をいただき、せんげん台駅、北越谷駅、南越谷駅、越谷レイクタウン駅、吉川駅及び野田市駅へと、松伏町から近隣の駅へのアクセスが向上しているところです。

ご要望いただいたバスのルートにつきましては、他の自治体やバス事業者との兼ね合いがございますことから、機会を捉えて要望していきたいと考えております。

令和元年度の進捗

ご要望いただいているバスルートを含めた更なるバスの利便性向上のために、バス事業者に対して要望を行っているところです。引き続き、機会を捉えて要望していきたいと考えております。

4 地下鉄実現出来ますように。

回答：企画財政課

松伏町の鉄道誘致は、多くの町民からの要望の一つです。鉄道が通ることによって、通学や通勤といった町民の利便性が高まり、町の発展も期待されるところです。

松伏町では、鉄道を誘致するために、県、関係市町、関係民間団体と連携して、国や埼玉県、千葉県及び茨城県に対して、毎年、要望活動を実施しております。今後も早期建設促進に向けて、努力していきます。

令和元年度の進捗

今年度につきましても、関係市町等と連携して国、埼玉県、千葉県及び茨城県に対して要望活動を実施または実施予定となっているところです。引き続き、今後も早期建設実現に向け努めてまいります。

5 子どもが急病の時等、夜間診察してくれる救急が町内にあると嬉しいです。

回答：すこやか子育て課

夜間診療は、越谷市、草加市、三郷市、八潮市、吉川市、春日部市、松伏町の6市1町の医療機関が輪番制で実施しているところです。

町内にある医療機関では、埼玉筑波病院が診療を行っています。

令和元年度の進捗

夜間診療につきましては、6市1町の医療機関が輪番制で実施してきました。

令和元年度からは、埼玉筑波病院が行わなくなりましたが、6市の医療機関で引き続き実施しています。

6 空き家の対策（防犯、雑草など）。

回答：新市街地整備課

町民からの相談により現場確認を行い、周辺住民の生活環境を著しく阻害する恐れが生じると判明した場合は、空き家・空き地の所有者等を調査し、適切な管理を促すよう指導文書を送付しています。

令和元年度の進捗

空き家に関する令和元年度の相談件数は、令和2年2月末時点で14件あり、その都度、該当地の現場確認を行い、周辺住民の生活環境を著しく阻害する恐れが生じると判明した場合は、空き家・空き地の所有者等を調査し、適切な管理を促すよう指導文書を送付しています。また、定期的にパトロールを行い、対応状況を確認しています。

8 将来の為、町民全体でアピールする事象を築きたい。

回答：総務課

町では、平成29年12月に松伏町シティプロモーション戦略を策定し、翌年1月には町公式インスタグラムを開設し、ホームページやSNSを活用して、町の魅力を発信しています。

また、平成30年5月には、AKB48チーム8埼玉県代表の高橋彩音さんをまつぶしPR大使に任命し、ご本人のSNSやメディアを活用して、町の魅力を広く発信していただきました。

今後も、町の魅力を発信するために、ホームページやSNSをさらに活用し、町の知名度向上に努めていきます。

令和元年度の進捗

令和元年度につきましても、AKB48チーム8埼玉県代表の高橋彩音さんをまつぶしPR大使に任命し、ご本人のSNSやメディアを活用して、町の魅力を広く発信していただきました。

また、9月にはマッパーのLINEスタンプの販売を開始し、多くの方にご購入いただき、LINE上で使用して、コミュニケーションツールとして利用していただいております。

今後も、町の魅力を発信するために、ホームページやSNSをさらに活用し、町の知名度向上に努めていきます。

9 ハザードマップを常に新しいものに更新し、各家庭に配布してほしい。

回答：総務課

町では平成20年度に地震・洪水ハザードマップを作成し全戸配布をさせていただきました。現在、洪水による浸水想定区域の見直しが行われたことにより、ハザードマップの見直しを検討しております。新たなハザードマップを作成した際は、全戸配布する予定です。

令和元年度の進捗

令和2年度に地震・洪水ハザードマップの見直しを予定しています。

1 1 歩道などの雑草やお店から車道に出る時の街路樹が気になる時があります。

回答：まちづくり整備課

町では、植樹帯の除草等、街路樹の剪定等を毎年定期的を実施しています。雑草、街路樹等で見通しの悪い箇所などがありましたら、町までご連絡いただきますようお願いいたします。今後も、歩道の雑草、植樹帯、街路樹の適切な管理に努めてまいります。

令和元年度の進捗

町では、植樹帯の除草等、街路樹の剪定箇所を年度毎に決め実施しました。

1 2 下赤岩から越谷方面へ行けるバスが欲しいです。

回答：企画財政課

現在、町内バス事業者のご協力をいただき、町内公共交通網の充実を図っているところです。

ご提案いただいたバス路線につきましては、交通事情及び当該路線に参入するバス事業者の経営上の判断が必要となります。引き続き、機会を捉えてバス事業者や関係団体等と協議・要請してまいります。

令和元年度の進捗

ご要望いただいているバスルートを含めた更なるバスの利便性向上のために、バス事業者に対して要望を行っているところです。引き続き、機会を捉えて要望していきたいと考えております。

1 4 小中学校のランドセル、カバンが重いので腰痛等になり易いなど問題になっています。松伏教育委員会などで取り上げられていますか。

回答：教育総務課

近年小中学校児童生徒の荷物が重くなっていることは教育委員会としても認識をしております。小中学校においても、持ち物の重さについて把握し、各学校により差はありますが、家庭に持ち帰らずに、学校に置いてよいものをそれぞれ定め、登下校の荷物を軽減できるよう工夫をしております。平成30年9月に、文部科学省及び県より児童生徒の携行品に係る配慮についての通知があったことを受け、校長会等を通じて各学校には、さらに、置いたままでもよいもの等、各学校の実情に合わせた範囲で再検討するように指導をしております。

令和元年度の進捗

各小・中学校において通知文や学校だより等を活用し、学校に置いたままでもよい物・持ち帰る物を通知いたしました。また、登下校の荷物を軽減するため、学校に置いたままでもよい物リスト作成や置き場所の確保をするなど各校の実情に合わせて対応いたしました。

1 6 役場で働いている人数が多すぎる。他の役所は人が少なくて走り回っているのに、いすに座って雑談をしている人が多い。午後4時45分になると職員が上階から降りてくる（ぞろぞろ）。税金のムダ使い！

回答：企画財政課

町の職員数につきましては、国の三位一体の改革又は昨今の厳しい財政事情に伴う行財政改革等の推進により、削減を図ってきた経過がございます。

しかしながら、社会経済情勢の変化に伴う行政ニーズの多様化や国、県からの事務権限の委譲により、役場で取り扱う業務は増加傾向にあります。

町では、限られた職員数の中で多様化するニーズへ対応するとともに、住民サービスの低下を招かぬよう効率的な組織の検討と適正な職員定数に努めてまいります。

令和元年度の進捗

町の職員数につきましては、毎年各課に次年度以降の業務内容や法改正、新規事業の有無等に係る組織定数に関する調書の作成を依頼し、その調書に基づくヒアリングを踏まえ、職員定数を決定しているところです。

今後につきましても、業務と職員のバランスを勘案した上で、適正な職員配置に努めてまいります。

17 次の事項は過去何度も要望が行政に届けられているが改善が見られない、なぜか？保健センター→幼稚園前の道路が度々冠水するので（特に保健センター角）が水かさがひどく長靴も役に立たない。通学路もあるので早急に改善が必要なのだが…道路を今より高くするか…雨水の分流など対策を早く実現して下さい。何らかの方策を早期に実行して頂きたい、一部の住民（床下浸水）の被害もあるので、なぜいまだに改善が無いのか早急に説明が必要…納税者の保護最優先第一…疑問を上記にならべたが、行政が取り組むべき事項なので速やかな実行を願います。

回答：まちづくり整備課

ご指摘の箇所は、過去において近年日本全国でゲリラ豪雨と呼ばれる短時間の強降雨、台風による大雨等で道路の浸水被害が発生しており、町でも道路冠水箇所として認識しております。これを少しでも解消すべく、平成29年度に保健センター西側の側溝の排水を保健センター裏の排水へ繋ぐ工事を行いました。今後もご指摘の箇所におきましては、適切な維持管理に努めてまいります。

令和元年度の進捗

ご指摘の区域は大雨時における雨水排水路が1つの幹線排水路（清水排水路）に集中してしまうことから排水能力が追いつかず、排水機能が低下し、ご指摘の区域の道路が冠水してしまいます。大雨時には、冠水の恐れのある町道としてパトロールを行っております。今後も、大雨時には道路パトロールをしながら、状況に応じて通行止めなどの対処を講じてまいります。

18 高齢者が歩いて行ける範囲内に日常の生活用品が買えるコンビニ、小さな店でもいいのであれば、それが無理なら豆バスでもいいのでスーパーに行ける手段が欲しい。免許を返したら高齢で買い物が難しい。

回答：企画財政課

現在、町内バス事業者やタクシー事業者のご協力をいただき、町内公共交通網の充実を図っているところです。

平成29年8月から開始した高齢者福祉タクシーの利用状況等も注視しながら、引き続き町内公共交通網のさらなる充実のため、関係各社と費用対効果も含めて協議しながら、総合的に検討してまいりたいと考えます。

令和元年度の進捗

現在、町におきましては、公共交通の利便性については課題があると認識しております。そこで、まずは町民ニーズを把握し、どのような解決策があるかを検討する「まっぶし公共交通Lab（ラボ）」を立ち上げ、公募による町民研究員で議論を行っているところです。

この中で、最終的に出された提案を参考としながら、今後の公共交通の利便性向上に向けた交通政策の検討を行ってまいります。

20 役場へ行くと窓口でどなたにお声掛けすればいいか迷う。皆さんで自分の課に来たなど感じられたら「こんにちは」など言ってもらえると尚助かります。こども医療費の領収書を持参した時はいつも手前（左）に座られている女性が顔を上げて来て下さるので安心します。

回答：総務課

松伏町では、理想の職員像を「住民の立場で行動し、目標に向かってチャレンジする明るい職員」としています。この理想とする職員が増えることにより町民の皆さまへのサービスが向上するものと考えています。

今回のご意見を受け、それぞれの職場において適切な窓口対応を行うよう研修などの機会を活かし、より一層お客さまに満足をしていただけるよう接遇の改善に取り組んでいきます。

令和元年度の進捗

住民サービスの向上を図るため、新規採用職員への接遇研修及び入庁3年未満の職員と嘱託職員を対象とした接遇研修を実施しました。更に、昨年度の管理監督職員に引き続き、一般職員を対象としてダイバーシティ研修を実施し、多様な人材が活躍できる環境づくりに取り組みました。

21 松伏町での生活も40年余。3人の子ども達もそれぞれ成長して、町を後にしました。私達の住む地域も若い人達が少なくなり、老人化しています。そんな地域に若い人達が多く住めるよう望みます。私達の住むところには下水もなく、取り残された地域となっています。長女が子ども達と共に松伏に移り、金杉小学校に通っています。

回答：企画財政課

本町は、自然豊かな住環境、治安のよい安心な生活環境、静かな環境など、周辺都市と比較して「住む場」としては強みがあります。その一方で、鉄道駅がないことによる交通利便性の悪さや、働く場が少ないなどの弱みを抱えています。このような課題を解決し、人を呼び込むためには、現在、国で整備を進めている東埼玉道路を早急に完成するよう働きかけるとともに、東埼玉道路の完成に合わせ、バスターミナルを併設した道の駅の設置も検討しているところです。また、県と共同で進めている松伏・田島地区産業団地整備などの企業誘致事業を積極的に進めることで、町内外からの雇用の創出を図り、定住化や人口増加に繋がるものと考えています。

このような事業を積極的に進めていくとともに、今後におきましても、人が集まり暮らしやすい魅力的なまちとなるよう各種施策を進めてまいります。

令和元年度の進捗

町では人口減少対策として「松伏町まち・ひと・しごと創生総合戦略（第2期）」を策定し、令和2年度から5か年の計画として始動いたします。

この計画は主に若者世代及び子育て世帯をターゲットとして、人口の流出抑制と流入の促進を行ってまいりたいと考えおり、これらの目的を達成するための各種事業を計画に定めております。

これらの事業を積極的に進めていくとともに、今後におきましても、人が集まり暮らしやすい魅力的なまちとなるよう各種施策を進めてまいります。

2 2 松伏町の人口が、30,000人以上になる兆しが見えない。

回答：企画財政課

松伏町第5次総合振興計画では、平成35年度までに目標人口を31,000人と定めています。しかしながら、全国的にも人口減少が進む中、人口増加をめざすことは大変難しい状況にあります。そのような中でも、総合振興計画に位置付けている施策を確実に進めていくことで、これまで以上に住民満足度を向上させ、魅力的なまちづくりに努めてまいりました。また、現在、県との共同事業で進めている松伏・田島地区産業団地整備などの企業誘致事業を積極的に進めることで、町内外からの雇用の創出を図り、定住化や人口増加に繋がるものと期待しています。

今後につきましても、これらの施策を進めるとともに、現在、国で整備を進めている東埼玉道路の開通による町の交通利便性が飛躍的に向上することなどを十分活かした、町の発展に寄与する魅力的な施策に取組み、人口増加を図ってまいります。

令和元年度の進捗

今年度は、松伏町第5次総合振興計画の後期基本計画がスタートし、これまでの前期基本計画を踏まえ、各種施策に取り組んでいるところです。

また、令和2年度からスタートする「松伏町まち・ひと・しごと創生総合戦略（第2期）」を策定し、町の若者世代や子育て世帯をターゲットとした人口の流出抑制や流入促進、また出生率の更なる向上等に繋げてまいります。

今後につきましても、これまで以上に各種施策を推進するとともに、東埼玉道路の整備による交通環境向上のチャンスを最大限に活かした、魅力あるまちづくりを推進してまいります。

2 3 隣接する市町村への出入り口になる交差点の朝夕の渋滞。

回答：総務課

渋滞に関しましては、信号機の間隔等の問題もありますので、吉川警察署へ改善の要望をしてまいります。

令和元年度の進捗

千葉県境の野田橋交差点の信号処理について、吉川警察署へ要望しました。当該箇所は河川改修に伴う、交差点改良が予定されていることから、引き続き要望してまいります。

2 4 道路上に草が生えていてみすぼらしい。丸坊主の街路樹があるかと思えば、ぼさぼさの街路樹があるが。

回答：まちづくり整備課

町では、植樹帯の除草等、街路樹の剪定等を毎年定期的に行っています。雑草、街路樹等で見通しの悪い箇所などがありましたら、町までご連絡いただきますようお願いいたします。今後も、歩道の雑草、植樹帯、街路樹の適切な管理に努めてまいります。

令和元年度の進捗

町では、植樹帯の除草等、街路樹の剪定箇所を年度毎に決め実施しました。

2 5 新野田街道の中途半端な開通。

回答：新市街地整備課

ご意見の都市計画道路である浦和野田線については、埼玉県が事業主体となります。

現在、松伏町内においては、内前野地区からゆめみ野地区を通り、田島地区まで開通しています。

内前野地区から西に向かう路線については、用地確保に合わせ整備が進められ、田島地区から東に向かう路線についても、設計等の事業が開始されました。

引き続き、埼玉県に対し早期の全面開通を要望してまいります。

令和元年度の進捗

令和元年8月20日には埼玉県知事に対して、令和元年11月28日には千葉県知事に対して、関係5市町で構成した浦和野田線建設促進期成同盟会において要望活動を実施しました。

今後とも関係市町連携のもと、関係機関への要望活動を展開し、一日も早い全線開通を目指してまいります。

26 町職員は町内全体の状況を観たことがあるのかを疑問に思う。町全体がやる気のないところに、誰が住みたいと思うのか。松伏町 HP「松伏町 笑顔が未来に広がる 緑あふれるみんなのまち！」のキャッチフレーズは、誠によいのだが、職員のやる気を見せて欲しい。

回答：総務課

松伏町では、理想の職員像を「住民の立場で行動し、目標に向かってチャレンジする明るい職員」としています。この理想とする職員が増えることにより町民の皆さまへのサービスが向上するものと考えています。

今回のご意見を受け、研修などの機会を活かし、より一層お客さまに満足をしていただけるよう職員の資質向上を図る様に取り組んでいきます。

令和元年度の進捗

職員の資質向上を図り、町が目指すまちづくりに向けて、彩の国さいたま人づくり広域連合自治人材開発センターが実施する職位の異なる職員向けの研修や市町村職員中央研修所（市町村アカデミー）が実施する専門的な研修等に参加しました。

また、一般職員を対象としてダイバーシティ研修を実施し、多様な人材が活躍できる環境づくりに取り組みました。

27 若い女性が住みたくなる様な環境を作っていかなければ、人口は増えず、発展もしない。

回答：企画財政課

町の人口増加を進めていくにあたりまして、子育て世代を中心としたファミリー世帯の定住・呼び込みは本町にとっても大変重要であると認識しています。そのためにも、子育て環境を向上させるため、既に実施している事業をはじめ、子育て世帯に対する財政的支援や、町の特色を活かした教育環境の充実など、町民の方々の声にしっかり耳を傾け各種施策を進めていく必要があると考えています。

今後におきましても、子育てしたくなるようなまち、自然にひとが集まってくるような魅力あるまちづくりを目指してまいります。

令和元年度の進捗

町では人口減少対策として「松伏町まち・ひと・しごと創生総合戦略（第2期）」を策定し、令和2年度から5か年の計画として始動いたします。

この計画は主に若者世代及び子育て世帯をターゲットとして、人口の流出抑制と流入の促進を行ってまいりたいと考えおり、これらの目的を達成するための各種事業を計画に定めております。

これらの事業を積極的に進めていくとともに、今後におきましても、人が集まり暮らしやすい魅力的なまちとなるよう各種施策を進めてまいります。

29 2つの中学校とも美術室にクーラーが入らないのは残念。全ての特別教室にクーラーとは言わないが、利用実態に合わせて設置することにしてほしい。

回答：教育総務課

当初は普通教室及び今後普通教室等として使用する予定の教室のみ空調設備設置を予定しておりました。しかし、平成30年夏の災害レベルとも言われる暑さを振り返り、実際に工事を実施する際の効率、国からの熱中症予防対策に関する要請及び保護者からの要望をふまえて、改めて検討し、「①特別教室を使用しなければ指導案どおりに授業ができない」「②普通教室では代替のできない特別教室」の2点の条件を満たす小中学校の理科室及び火器を使用する中学校の調理室を追加しました。なお、全ての教室に設置はできませんので、冷房のある教室で授業をすることを検討していただくよう学校にお願いしています。

令和元年度の進捗

令和元年度には、国の補助金を利用して空調設備設置工事が完了し、普通教室、小中学校の理科室及び火器を使用する中学校の調理室に設置いたしました。

30 小中学校において、共働きやシングル家庭も多いのでPTA活動は町全体として、簡素化していくべき。町内PTAを集めて、役員任命式があったのには驚いた。他にはあまりない。

回答：教育文化振興課

PTAは、児童生徒の健全な成長を図ることを目的とし、親と教師とが協力して、学校及び家庭における教育に関し、理解を深め、その教育の振興につとめ、さらに、児童生徒の校外における生活指導、地域における教育環境の改善、充実を図るため会員相互の学習、その他必要な活動を行っています。PTA活動については、各学校PTAをはじめ、町PTA連合会、学校、教育委員会で協議して決めさせていただいていますが、教育委員会では、PTA役員の負担軽減に努めています。

令和元年度の進捗

教育委員会では、PTA活動における会場の予約手続き及び各種調整、講座の講師選定及び資料作成、研修会等の効率的な開催に努め、PTA役員の負担軽減に努めてまいりました。